

市では新型コロナウイルス予防接種の準備を始めています

新型コロナワクチンについては、製薬会社から国へ承認申請⇒国の審査(安全性・有効性の確認)⇒国での認可を経て接種開始となります。12月に国がファイザー社のワクチンの承認申請を受理し、早ければ2月中には審査が終了する見通しとなっています。早期に承認された場合、速やかに接種を開始できるよう市では準備を進めています。

国はモデルナ社、アストラゼネカ社とも契約を行い、全国民に必要なワクチンの供給体制を確保したとされています。今回お知らせする内容については、国からの情報に基づいていますが、詳細が決まっていない点も多く今後更新される可能性があります。今後も広報、郵送物などでお知らせします。

* * * * *

≫『全員が受けなければならないの?』

あくまでもワクチン接種を希望される方が対象です。これまでの予防接種も感染予防の効果と副反応のリスク双方について理解したうえで、自らの意思で接種を受けることとされています。受ける方の同意なく接種が行われることはありません。

≫『接種費用は?』

無料です。

≫『接種回数は?』

1人2回で、1回目と2回目の間隔は、ファイザー社は21日間隔、それ以外の製薬会社(モデルナ社、アストラゼネカ社)は28日間隔を想定しています。



≫『どうすれば接種できるの?』

無料接種券を市から個別郵送します。希望者は予約により日時を決め、無料接種券を持って医療機関などで接種します。

≫『どこで受けるの?』

本市に住民票がある方は市内で受けてください。

ただし、長期入院・入所などやむを得ない事情による場合は例外的に市外でも接種することができますが、市への申請手続きが必要な場合があります。

≫『いつごろから始まるの?』

早期にワクチンが承認された場合、無料接種券は高齢者には3月上旬から中旬に、それ以外の方には4月中に発送する予定です。予約方法、受けられる場所など具体的な情報も一緒にお知らせする予定です。高齢者の接種は3月下旬ごろ、それ以外の方は4月に開始できるよう準備を進めています。

≫『副反応があると聞けど大丈夫なの?』

一般的に、100%安全なワクチンはありません。例えば、インフルエンザの重篤例の発生頻度は10万接種あたり0.1という報告があります。新型コロナワクチンについては、今後先行して接種が行われている海外のデータや国内の臨床試験データから国が審査し、承認された場合には市民の皆さんにお知らせしますので、接種の際に参考にしてください。



問合せ先 市保健係 ☎52-3106